



【参加報告】

研究基盤 EXP02024 で若手技術職員らと意見交換

2024年1月22日～26日に一般社団法人研究基盤協議会による[研究基盤 EXP02024](#)が開催され、若手ネットワークが主催するセッション「ONE TEAM 若手が考える研究支援体制」に、若手アカデミーから小野悠代表が参加した。

同セッションは沖縄県立博物館・美術館でハイブリッド開催され、約300名が参加した。小野代表から[見解「2040年の科学・学術と社会を見据えていま取り組むべき10の課題」](#)の紹介が行われ、研究環境の課題を技術職員と研究者が ONE TEAM でどのように解決していけるかについて若手の技術職員らと議論を行った。

議論を通じて、技術職員と研究者がそれぞれ直面している状況や課題についての理解が深まり、両者の間に認識の齟齬があったことを認識する機会となった。今後も若手アカデミーとして、技術職員やURA、事務職員らとの意見交換を継続していく必要があることを確認した。

なお、本セッションの議論の内容については、研究基盤 EXP02024 の[報告書](#)に掲載されている。

(報告者：小野悠・若手アカデミー代表／豊橋技術科学大学)